

## 民間事業者の皆様のアイデア・技術をお待ちしております！

### ～「『道の駅』マッチングセミナー」の開催～

沖縄総合事務局では、沖縄県内の8つの道の駅におけるインバウンドを含む旅行者対応を推進しております。今回、民間事業者のアイデア・技術の活用を図るため、「『道の駅』マッチングセミナー」を開催することといたしました。

マッチングセミナーにおいては、①民間事業者がお持ちのアイデア・技術のプレゼン、②民間事業者と道の駅との個別対話を実施いたします。

セミナー開催に向けて、本日よりアイデア・技術を提案していただける民間事業者を募集いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

#### ■マッチングセミナーの概要 ※ 詳細は別紙をご確認ください。

- 日時：令和元年10月15日（火）13：30～16：30終了予定
- 場所：内閣府沖縄総合事務局2階共用会議室D、E
- 内容：

- ① 民間事業者がお持ちのアイデア・技術のプレゼン（1事業者20分程度）
  - ・ 沖縄の8つの道の駅<sup>1</sup>におけるインバウンドを含む旅行者対応その他道の駅の活性化に資するアイデアや技術を、道の駅関係者にプレゼンいただきます。
- ② 民間事業者と道の駅との個別対話（1事業者30分程度）
  - ・ 3つの道の駅から、別添のとおり課題が提出されております。
  - ・ 民間事業者から、当該課題を提出された道の駅関係者に対して、課題解決に資するアイデア・技術を説明いただいた後、対話をしていただきます。

※ なお、提案に係る費用については、提案いただく民間事業者にて負担いただきます。

#### ■参加のお申込みなど

##### 【①②共通】

ご参加いただける民間事業者は、10月8日（火）までに、①②いずれに関するものか明記した上で、当日用いる資料を下記問合せ先までメールにて送付ください。

##### 【②】

ご質問がある場合には、9月27日（金）までに下記問合せ先までメールにてご連絡ください。回答については、質問者にお返しするとともに、沖縄総合事務局HPでも公開いたします。また、提出いただいた資料については、課題を提出された道の駅に事前に共有いたします。

##### 【問合せ先】

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室 三宅、野原、宜保、具志堅  
TEL：098-866-1812 Email：yunyu-kikaku.j2a@ogb.cao.go.jp  
(メール送付の際は、「Σ」を「@」に変えてください。)

<sup>1</sup> 沖縄県の8つの道の駅の概要については、こちらをご参照ください。

[https://www.michi-no-eki.jp/stations/search?prefecture\\_id=47](https://www.michi-no-eki.jp/stations/search?prefecture_id=47)

令和元年度 「道の駅」インバウンド対応拠点化モデル事業



## 「道の駅」マッチングセミナーのご案内

～提案いただける民間事業者を募集します～

### 日時・開催場所

- ・ 日時：令和元年10月15日（火）13:30～16:30終了予定
- ・ 場所：沖縄総合事務局 2階共用会議室D、E

### 内容

#### 《第1部》 民間事業者がお持ちのアイデア・技術のプレゼン

|     |  |
|-----|--|
| 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沖縄の8つの道の駅におけるインバウンド対応を含む旅行者対応その他道の駅の活性化に資するアイデアや技術を、道の駅関係者にプレゼンいただきます（1事業者20分程度を想定。）。</li> <li>・ プレゼン後、質疑の時間を設けます。</li> </ul> <p>※ 道の駅関係者が関心を持った場合には、セミナー後、当該民間事業者にコンタクトをとっていただき、具体的な協議に進んでいただくことを想定しております。</p> |
|-----|--|

#### 《第2部》 民間事業者と道の駅との個別対話

|     |  |
|-----|--|
| 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3つの道の駅から事前に、「別添」のとおり課題が提出されております。</li> <li>・ 民間事業者から、当該課題を提出された道の駅関係者に対して、課題解決に資するアイデア・技術を説明いただいた後、対話をしていただきます（1事業者30分程度を想定。）。</li> </ul> <p>※ セミナー後、事業化に向けて個別に協議していただくことを想定しております。</p> <p>※ 本セッションについては、提案される民間事業者と課題を提出された道の駅関係者とのクローズドな環境での個別対話となりますが、事務局も同席させていただきます。</p> |
|-----|--|

### 参加費

- ・ 参加費は無料です。ただし、提案に係る費用については、提案いただく民間事業者にて負担いただきます。

### 参加お申込方法など

#### 【①②共通】

- ・ 10月8日（火）までに、①②いずれに関するものか明記した上で、当日用いる資料を下記問合せ先までメールにて送付ください。

#### 【②】

- ・ ご質問がある場合には、9月27日（金）までに下記問合せ先までメールにてご連絡ください。回答については、質問者にお返しするとともに、沖縄総合事務局HPでも公開いたします。また、提出いただいた資料については、課題を提出された道の駅に事前に共有いたします。

#### 【問合せ先】

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室 三宅、野原、宜保、具志堅  
 TEL：098-866-1812 Email: unyu-kikaku.j2a@ogb.cao.go.jp  
 （メール送付の際は、「Σ」を「@」に変えてください。）

| 1. 応募主体                                   |   |              |         |  |
|---|---|--------------|---------|--|
| 1) 道の駅名                                   | 道の駅許田   |              | 2) 組織名  | やんばる物産株式会社   |
| 3) 部署名                                    | 総務  |              | 4) 担当者名 | 大城 博克  |
| 5) 連絡先                                    | TEL   | 0980-54-0880 | e-mail  | <a href="mailto:hi-ooshiro@yanbaru-b.co.jp">hi-ooshiro@yanbaru-b.co.jp</a> |
| 2. 道の駅におけるインバウンドを含む旅行者対応に係る課題及び想定している事業内容 |   |              |         |  |
| 1) 具体的内容                                  | <p>①敷地内駐車場のアスファルトの整備<br/>一方通行なので見てすぐわかるように、道路を青色にし白地の矢印を舗装する。</p> <p>②非常用発電機の整備<br/>災害に備えて、周辺地域が停電になった場合でも3日程度施設の電気を確保できる大型の発電機を整備する。</p> <p>③手洗い場、シャワー室の整備<br/>飲食をする際に必要。敷地内にその場がないため整備する。</p> <p>④ロッカーの設置<br/>「許田」の結節機能を活かし、荷物を持った観光客が来るため荷物を預かる。</p> <p>⑤敷地内駐車場の標識の設置<br/>駐車場内の進行をスムーズにするため、大型駐車場案内板を設置することにより見てわかる状態にする。満(F)、空(E)インバウンド対応にて設置する。また、斜め駐車スペースは進行方向(頭)から駐車するよう、誘導する表示方法を整備する。</p> <p>⑥道路情報ターミナルのトイレ浄化槽ポンプの整備<br/>リニューアルする情報ターミナルのトイレですが、現在着工の日程が決まらず伸びている状態。月に数回、トイレが詰まる。浄化槽の中には12個のポンプがあるらしく、一気に全てを交換し整備する。</p> <p>⑦道路情報ターミナル内の照明、空調設備、浄化槽の整備<br/>観光案内所の空調設備の整備、照明は多少奥のほうが暗いので明るくする、建物上に貯水タンクがあるらしく、かなり劣化している状態のため整備する。</p> <p>⑧道路情報サービスの提供<br/>現在、情報ターミナル内にある道路情報画面と同様な内容の機器を、やんばる物産事務所内に設置する。</p> |              |         |  |
| 2) 想定している事業内容                             | <p>①アスファルト整備については、特にインバウンド客のドライバーの逆走が多いので見た目で行方を分かるようにする。</p> <p>②災害時の電力確保は、施設の食材を守るため必要。</p> <p>③手洗い場を整備することで、排水の匂いなど衛生的に良くする。<br/>サイクリングを楽しんだ後にシャワーを使用したいと要望があるため、シャワー室を整備する。</p> <p>④旅行者の荷物を一時的に預かり、物産内での飲食や他地域の観光を楽しんでもらうため設置する。</p> <p>⑤来客者が現在、駐車場がどのような状態になっているか知ることができると同時に、渋滞を緩和する。</p> <p>⑥ご使用になられるお客さんに不便をさせたくない。<br/>情報ターミナルの外のトイレが使用できなくなると、観光案内所のトイレを案内するが、その設備もいつ破損してもおかしくない状態のため整備し、安全を確保する。</p> <p>⑦新情報ターミナルに期待</p> <p>⑧繁忙期、お客様より道路状況について問い合わせが多々あるため、現在の道路状況を説明できる。</p>  |              |         |  |
| 3) 提案において特に期待する点                          |   |              |         |  |
| 3. 条件                                     |   |              |         |  |
| 1) 費用                                     | ③ 自己資金・予算での実施を想定  |              |         |  |
| 2) その他                                    |   |              |         |  |

- ※ 複数提出される場合には、課題ごとに1枚作成してください。
- ※ 上記様式については、必要に応じて枠を拡大縮小してください。
- ※ 参考資料があれば添付してください

&lt;No.2&gt;

【応募様式】

| 1. 応募主体                                   |  |              |         |  |
|---|--|--------------|---------|--|
| 1) 道の駅名                                   | 道の駅「ぎのざ」   |              | 2) 組織名  | 宜野座村   |
| 3) 部署名                                    | 観光商工課  |              | 4) 担当者名 | 島袋 光樹  |
| 5) 連絡先                                    | TEL  | 098-968-5125 | e-mail  | <a href="mailto:mitsuki-s@vill.ginoza.lg.jp">mitsuki-s@vill.ginoza.lg.jp</a> |
| 2. 道の駅におけるインバウンドを含む旅行者対応に係る課題及び想定している事業内容 |  |              |         |  |
| 1) 具体的内容                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○キャッシュレス化への対応</li> <li>○構内放送の多言語化</li> <li>○構内での行動監視機能の強化<br/>通常のアナウンスだけでフォロー出来ない箇所について、監視カメラの導入を行う。</li> <li>○施設利用案内の多言語化<br/>表示、放送共に必要</li> </ul> |              |         |  |
| 2) 想定している事業内容                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○キャッシュレス化に対応した資機材導入</li> <li>○看板、案内表示板の多言語化</li> <li>○サインージシステムや構内放送の多言語化、監視機能の強化</li> </ul>  |              |         |  |
| 3) 提案において特に期待する点                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○導入する資機材のランニングコストに関する提案</li> <li>○導入するシステム等で地域に合った導入後の展開に関する提案</li> </ul>   |              |         |  |
| 3. 条件                                     |  |              |         |  |
| 1) 費用                                     |  |              |         |  |
| 2) その他                                    |  |              |         |  |

- ※ 複数提出される場合には、課題ごとに1枚作成してください。
- ※ 上記様式については、必要に応じて枠を拡大縮小してください。
- ※ 参考資料があれば添付してください

&lt;No.3&gt;

【応募様式】

|   |  |         |  |
|---|--|---------|--|
| 1. 応募主体                                   |  |         |  |
| 1) 道の駅名                                   | 道の駅かでな   | 2) 組織名  | 嘉手納町役場   |
| 3) 部署名                                    | 産業環境課  | 4) 担当者名 | 亀谷 長俊  |
| 5) 連絡先                                    | TEL 098-956-1111(EX326)  | e-mail  | <a href="mailto:shinko@town.kadena.okinawa.jp">shinko@town.kadena.okinawa.jp</a> |
| 2. 道の駅におけるインバウンドを含む旅行者対応に係る課題及び想定している事業内容 |  |         |  |
| 1) 具体的内容                                  | <p>嘉手納町のインバウンド対応に関する課題</p> <p>1.インバウンド旅行者に対応するサービス・設備(決済機器等)の導入が十分になされていない。</p> <p>2.滞在時間延伸に向けたコンテンツの発信強化が必要。</p> <p>3.公衆無線LANの整備といった観光インフラの整備推進強化。</p>  |         |  |
| 2) 想定している事業内容                             | <p><b>1.インバウンド旅行者に対応するサービス・設備(決済機器等)の導入</b><br/>クレジットカードや免税等の設備を整え、訪日外国人が快適に嘉手納町内で過ごせる環境づくりの実施。また、外国語に対応できるガイドの育成を行い、嘉手納町を訪れた訪日外国人と交流の機会の創出を図る。</p> <p><b>2.滞在時間延伸に向けたコンテンツの発信強化</b><br/>現在、団体旅行者が道の駅かでなを休憩所として使用するのみに留まっている。商店街の回遊や比謝川での体験プログラムへの参加を促す取組を行い、嘉手納町内の滞在時間の延伸と消費額の向上を図る。また、観光資源を活用した魅力的なコンテンツをつくり、さらなる旅行者の誘客を促進する。</p> <p><b>3.観光インフラの整備推進</b><br/>観光情報の効果的な発信のため、公衆無線LAN等の整備により、特にインバウンドに対応する拠点での案内の充実に取り組む。</p> |         |  |
| 3) 提案において特に期待する点                          | <p>1.エビデンスによる効果的な提案及び事業実施後の効果検証方法の説明</p> <p>2.費用対効果などを検討した、より有効的な手段の提案</p>   |         |  |
| 3. 条件                                     |  |         |  |
| 1) 費用                                     | ② 提案内容によっては予算化の可能性あり(自治体の場合)   |         |  |
| 2) その他                                    | R3年度内に供用開始予定の機能拡充事業との整合性   |         |  |

- ※ 複数提出される場合には、課題ごとに1枚作成してください。
- ※ 上記様式については、必要に応じて枠を拡大縮小してください。
- ※ 参考資料があれば添付してください